

平成 1 6 年度

当 初 予 算 案 の 概 要

秋 田 市

目 次

〈ページ〉

平成16年度当初予算案の概要について	1
平成16年度の重点化施策	2
一般会計歳入・歳出の内訳	5
平成16年度の主な施策・事業	
Ⅰ「環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまち」づくり	6
Ⅱ「豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまち」づくり	14
Ⅲ「安心して健康にすごす助け合いのまち」づくり	21
Ⅳ「可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまち」づくり	29
Ⅴ「自ら考え主体となって参加する開かれたまち」づくり	34

[参 考 資 料]

会計別一覧表	39
一般会計予算総括表	40
一般会計予算性質別分類表	42

平成16年度当初予算案の概要について

平成16年度は、国の「三位一体改革」の中で、国庫補助負担金の廃止・縮減、税源移譲、地方交付税の縮減がさらに進められ、特に地方財政計画においては、歳出の見直しと抑制の結果、地方交付税と臨時財政対策債の合計で大幅な減少となるなど、地方の財源不足は深刻な状況にあります。

本市においても厳しい歳入環境ではありますが、限られた財源の中で行政サービス水準を維持しつつ、事業の緊急性や有効性を精査しながら、平成15年に策定した「第10次秋田市総合計画」に基づき施策の展開を図ったものであります。

そうした中で、今後の本市の進むべき方向を見据え、重点化施策として、「元氣」、「支え合い」、「やさしさ」といった3つの視点から既存事業の拡充や新規事業に取り組みました。

当初予算の規模

(1) 一般会計 1,129億2,800万円（前年度当初予算対比 6.8%）

〔公債費の特殊要素（減税補てん債の一括償還等）を除いた場合〕

1,072億8,647万円（前年度当初予算対比 1.4%）

(2) 特別会計 680億6,438万円（前年度当初予算対比 0.8%）

(3) 企業会計 417億4,031万円（前年度当初予算対比△4.4%）

(4) 全会計合計 2,227億3,269万円（前年度当初予算対比 2.6%）

〔公債費の特殊要素（減税補てん債の一括償還等）を除いた場合〕

2,170億9,116万円（前年度当初予算対比 0.0%）

（三位一体改革の秋田市への影響額）

◎交付税改革

	16'当初予算	15'決算見込み	差 引	伸び率
地方交付税	18,051,000千円	19,031,469千円	△980,469千円	△5.2%
臨時財政対策債	3,971,900千円	5,562,900千円	△1,591,000千円	△28.6%
合 計	22,022,900千円	24,594,369千円	△2,571,469千円	△10.5%

◎国庫補助負担金改革

一般財源措置	△432,876千円
削 減	△180,833千円

◎税源移譲等

所得譲与税の創設	531,644千円
地方特例交付金(第2種)の廃止	△14,013千円

【現時点での三位一体改革の影響額計：△2,667,547千円】

【参考：減税補てん債の一括償還】

平成7年度及び8年度における個人住民税等に係る税制改正による地方公共団体の減収額を埋めるため、発行を許された地方債の一括償還。いずれも平成16年度に満期一括償還するもので、満期日に発行額全額を借り換えることとされている。

平成16年度重点化施策

I 元気の出るまちづくり

1 産業の活性化と雇用の創出

企業等の競争力強化を図るため、様々な支援を行うとともに、長期・低利の融資あっせん制度により資金調達の円滑化を図ります。また、緊急雇用対策として緊急雇用創出特別基金事業により新規雇用を確保します。

【新規】

- ・（仮称）秋田県貿易促進機構の事業費一部負担
- ・（仮称）あきた経営塾の支援
- ・花きの低温流通システムに対応するため中央卸売市場の花き棟を増築

【拡充】

- ・企業誘致や雇用の拡大を奨励する助成を増額（工場新增設、雇用）
- ・中小企業者への融資等を拡大（31億→45億）
- ・緊急雇用創出特別基金事業による新規雇用を拡大（131人→220人程度）

2 建都400年記念関連事業の推進

初代秋田藩主佐竹義宣公が、慶長9年に現在の千秋公園に久保田城を築いてから400年となる平成16年を歴史的節目ととらえ、様々なイベントを実施します。

【秋田市建都400年記念事業実行委員会主催事業】

- ・記念式典・前夜祭（7月31日・8月1日）
- ・400年時代絵巻・久保田城登城ウォーク（仮称）（5月中旬～下旬）
- ・400年祭り絵巻（7月下旬～8月上旬）
- ・400年未来絵巻・秋田楽食楽座ジョヤサ（仮称）（10月中旬～下旬）
- ・市民クルーズ（9月10日～12日）
- ・記念漫画「（仮称）秋田市400年ものがたり」刊行（7月）
- ・新・秋田音頭プロジェクト

【秋田市主催事業】

- ・勝平得之生誕100年記念「勝平版画コレクションの全て」（4月～）
- ・佐竹史料館改築構想検討経費（6月～）
- ・秋田拠点センターA アルヴェ オープンイベント（7月～）
- ・パッサウ市友好提携20周年記念式典・記念事業（7月）
- ・環境都市宣言・記念イベント（7月）
- ・スポーツ国際交流事業（7月）
- ・中央卸売市場開設30周年記念事業（9月、17年3月）
- ・市民植樹事業（10月）
- ・「秋田市の文化財」展（10月～12月）
- ・旧町名紹介事業（通年）

【民間団体・市民団体等主催事業】

- ・映画「釣りバカ日誌15」ロケ支援事業（ロケ期間4月～5月）
- ・秋田港海の祭典（7月）
- ・雄物川フェスティバル（8月）

II 支え合いのまちづくり

1 少子化対策、子育て支援

次代を担う子どもの育成と子育て世帯を支援するため、次世代育成支援行動計画を策定するほか、少子化対策や多様化する保育ニーズへの対応、児童の健全育成などの施策を推進します。

【新規】

- ・次世代育成支援行動計画の策定
- ・1日5時間以内の短時間保育を公立保育所3カ所で実施
- ・あきた保育園・秋田わかばハイムの改築に対し助成
- ・秋田拠点センターA アルヴェ内に「子ども未来センター」を開設
- ・不妊治療に要する経費の一部を助成
- ・「子どもと親の相談員」を小学校に配置
- ・御所野児童室（仮称）の整備

【拡充】

- ・認可保育所の定員増（3,190→3,220人）
- ・認定保育施設として新たに2施設を認定（15→17施設）
- ・低年齢児の受入拡大を新たに認定保育施設2施設で実施（9→11施設）
- ・一時保育を新たに私立保育所2カ所で実施（22→24施設）
- ・放課後児童クラブの運営を新たに2カ所に委託（17→19クラブ）
- ・英語指導助手の増員（10→11名）
- ・小学校児童の集団適応指導サポーター派遣の対象学年拡大、期間延長（低学年→全学年、5→8カ月）

2 高齢者、障害者保健・福祉の充実

高齢者については、施設整備のほか在宅サービスや健診等の拡充を図ります。

また、障害者のニーズに即した施設整備を行うほか、障害者の社会参加促進のため生活や就業に対する支援を実施します。

【新規】

- ・特別養護老人ホームでのショートステイ用居室整備に対し助成
- ・秋田拠点センターA アルヴェ内に在宅介護支援センターを開設
- ・知的障害者通所授産施設整備に対し助成

【拡充】

- ・ひとり暮らし等の高齢者を対象としたホームヘルパーを1カ所（24→25事業者）、デイサービスを2カ所（17→19事業者）新規に委託
- ・在宅で要介護者（要介護4・5で保険料1・2・3段階）を介護している世帯に秋田市共通商品券を支給する事業の要件を緩和（6カ月継続、第1号被保険者、6カ月のうち入院45日未満→月毎、第1号・2号被保険者、月毎に入院10日以内）
- ・人工透析患者の通院実態に即したタクシー利用券の給付枚数の増（4→16枚／月）
- ・各種健診に新たに前立腺がん検診を追加

3 市民協働の推進

市民と行政の新たな関係を構築するため、市民協働ワークショップ等を開催するほか、男女共生や子育て等の分野において市民協働の視点で事業を実施します。

【新規】

- ・市民協働にかかるテーマ毎にワークショップを開催
- ・秋田拠点センター A ^{アルヴェ}☆Ve内に秋田市民交流プラザをオープンし、市民対話型により運営
- ・旭北地区コミュニティセンターの管理運営を地域で組織する管理運営委員会に委託

【拡充】

- ・男女共生のフォーラムを公募による委員と協働で開催

III やさしさのまちづくり

1 環境の保全と廃棄物対策

ごみ減量や省エネ活動に家庭レベルで気軽に参加できる取り組みを行うとともに、ごみ減量意識を高めるための施策を実施します。また、自然環境の保全を図るための施策や、悪質、巧妙化する不法投棄への対策を講じるほか、リサイクル施設の整備を行います。

【新規】

- ・家庭レベルで参加できる市民版ISOの実施
- ・ごみ減量による節約額を積み立て、市民還元する環境貯金箱作戦を開始
- ・市内の河川、湖沼、里山などの動植物生息状況調査の実施
- ・不法投棄の多発地点に監視カメラや警告板を設置
- ・第2リサイクルプラザ（仮称）の施設整備に着手

2 安全で安心な生活環境の整備

災害時に、地域で自主的な救助・救護活動が迅速かつ効果的に実施できるよう、自主防災組織に対する防災資機材等の整備を促進します。

また、小学校への不審者の侵入等に備えるため、すべての市立小学校に警備員を配置するほか、児童生徒の安全確保と地域の防災拠点として小中学校校舎等の耐震診断や耐震補強等を引き続き実施します。

【新規】

- ・すべての小学校に、警備員1名を配置（5月から3月までの開校日）
- ・広面小学校大規模改造事業（体育館の暖房）
- ・秋田北中学校で校舎・体育館の耐力度調査を実施
- ・秋田市食品安全推進懇談会（仮称）の設置

【拡充】

- ・15、16年度新規結成分の自主防災組織に対し、結成初年度には要望に応じ消火器やサイレン付き拡声器を助成
- ・小中学校耐震診断・補強の実施（診断7→7校、補強2→7校）

一般会計歳入・歳出の内訳

(単位:千円、%)

区 分		16年度当初	15年度当初	増減率
歳 入	市 税	40,445,527	40,866,337	△ 1.0
	譲与税等	6,801,371	5,808,043	17.1
	地方交付税	18,051,000	17,507,000	3.1
	繰入(財調他)	3,220,544	3,253,198	△ 1.0
	市 債	17,086,400	14,177,700	20.5
	一 般 債	7,697,800	7,950,300	△ 3.2
	臨時財政対策債	3,971,900	6,227,400	△ 36.2
	減税補てん債借換分	5,416,700	-	皆増
	繰 越 金	700,000	1	殆増
	そ の 他	26,623,158	24,154,721	10.2
	合 計	112,928,000	105,767,000	6.8
歳 出	人 件 費	21,740,593	22,219,410	△ 2.2
	扶 助 費	18,372,821	17,139,852	7.2
	投資的経費	13,357,260	13,792,600	△ 3.2
	(うち単独事業)	(8,292,622)	(9,326,030)	△ 11.1
	公 債 費	20,034,827	14,008,399	43.0
	公債費(通常)	14,393,298	14,008,399	2.7
	公債費(特殊要素)	5,641,529	-	皆増
	繰 出 金	7,206,472	7,173,218	0.5
	そ の 他	32,216,027	31,433,521	2.5
	合 計	〈107,286,471〉 112,928,000	105,767,000	〈1.4〉 6.8

(注1) 公債費(特殊要素)は、減税補てん債一括償還と特定資金公共投資事業債の償還の合計額

(注2) 合計欄の上段の〈 〉は、公債費(特殊要素)を除いたもの

平成16年度の主な施策・事業

I 「環境と調和し快適に暮らす緑豊かなまち」づくり

(単位：千円)

i 土地利用計画と都市計画の推進

1 都市施設計画調査事業（都市整備部） 5,114

秋田駅西口駅前広場の円滑な交通処理や利便性の高い施設配置等の検討や交通バリアフリー法に基づく基本構想のフォローアップ等を行う。

- ・秋田駅西口駅前広場再整備基本計画の策定
- ・交通バリアフリー法に基づく基本構想のフォローアップ

ii 交通体系の整備

1 地方バス路線維持対策経費（都市整備部） 150,000

日常生活の移動手段として重要な生活バス路線の維持を図るため、路線バス事業者に対して助成する。

2 バス交通総合改善事業（都市整備部） 900

市民の移動手段の確保と充実を図るため、本市に適した公共交通体系の具体化について調査研究を行う。

- ・不採算路線地区バス利用状況実態調査
- ・バス交通総合改善事業の事例調査・研究

iii 道路網の整備

1 街路事業（建設部） 1,086,500

都市における円滑な交通の確保や豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成等を図るため、既成市街地内の都市計画道路の整備を行う。

- ・秋田環状線外1線
- ・手形東通線
- ・土崎駅前線

2 幹線道路整備事業（建設部） 1,055,250

幹線道路網のネットワークの形成により、地域間の連携強化や交通混雑の緩和を図るため、既成市街地以外の都市計画道路の整備を行う。

- ・飯島金足線（飯島工区）、南部中央線（茨島工区）

3 電線共同溝整備事業（建設部） 24,000

安全で快適な通行空間の確保、都市災害の防止、情報通信ネットワークの信頼性及び都市景観の向上を図る。

- ・大堰反線 800m
- ・事業期間 平成16～18年度

- | | |
|--|----------------|
| 4 人にやさしい歩道づくり事業（建設部） | 61,110 |
| <p>学校、病院、駅、福祉施設など公共施設周辺の市道について全ての人がより安全に通行できるように既設歩道の改善を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中通一丁目南通亀の町線 750m | |
| 5 交差点改良事業（建設部） | 34,000 |
| <p>渋滞交差点に隅切り及び付加車線などを設け、交通流改善と安全性の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古川添交差点（改良工事）、鉄砲町交差点（測量、調査、設計） | |
| 6 橋りょう整備事業（建設部） | 108,000 |
| <p>老朽化が著しく幅員が狭い橋りょうや耐荷力・耐震性の劣る橋りょうの架け替えにより、地域間交通及び災害時の緊急路を確保する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新屋桜橋（橋りょう上部工、下部工）、矢坂農道橋（調査、測量、設計） | |
| 7 除排雪関係経費（建設部） | 400,000 |
| <p>幹線道路の歩車道区分のない路線及び見通しの悪い交差点や狭隘な道路の交差点の排雪などを強化する。また、歩道の早期除雪に努め、生活者に優しい雪対策を推進し、安全で円滑な冬期道路交通の確保を図る。</p> | |
| 8 歩道消融雪設備整備事業（建設部） | 9,000 |
| <p>冬期の安全で快適な歩行者空間を確保するため、無散水消融雪施設を設置し、歩道のネットワーク化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大堰反線（調査ボーリング） | |
| 9 【新】秋田駅東自転車等駐車場（仮称）運営経費（市民生活部） | 17,075 |
| <p>平成16年7月にオープン予定の秋田駅東自転車等駐車場（仮称）の運営を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車台数 自転車2,600台、バイク50台 ・利用時間 午前6時30分から午後10時30分まで（予定） | |
| 10 【新】自転車等駐車場・保管所整備経費（市民生活部） | 22,561 |
| <p>既存の自転車等駐車場の改修及び保管所の移転等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅西地下自転車等駐車場のラック変更、照明設備等の更新 ・自転車保管所の設置 | |

iv 市街地の開発整備

- | | |
|--|------------------|
| 1 （仮称）拠点センター整備事業（都市整備部） | 1,427,200 |
| <p>秋田駅東西が一体となったまちづくりを実現し、高次都市機能の集積促進をリードする秋田拠点センターA^{（フルツェ）}とV^{（ヴェー）}の整備を引き続き推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設（秋田市民交流プラザ）概要 <ul style="list-style-type: none"> きらめき広場、市民活動センター、多目的ホール、音楽交流室、自然科学学習館、市民サービスセンター、子ども未来センター ・開業予定 平成16年7月 | |

- 2 公開空地整備事業（都市整備部）** **21,000**
- 秋田拠点センターA☆^{アルヴェ}とJR敷地との間に位置する空閑地を公開空地として整備する。
- ・整備内容 表層工、照明、植栽
 - ・公開空地面積 約424m²（106m×4m）
 - ・完成予定 平成16年7月
- 3 秋田駅周辺地区まちづくり総合支援事業（都市整備部）** **121,500**
- 秋田駅東口駅前広場の利便性、快適性の向上を図るため、広場内にシェルター及び案内・誘導などのサインを設置する。
- 4 秋田駅東第三地区土地区画整理事業（都市整備部）** **651,000**
- ・都市計画道路築造 3路線（231.0m）
 - ・区画道路築造 7路線（329.0m）
 - ・建物移転 14戸
 - ・地下埋設物移設等
 - ・土地取得 459m²
- 5 秋田駅西北地区土地区画整理事業（都市整備部）** **165,000**
- ・建物移転 5戸
 - ・整地工事 1,180m²
- 6 秋田駅東拠点地区土地区画整理事業（都市整備部）** **267,088**
- ・事業期間 平成7～17年度
 - ・東口駅前広場整備 約4,500m²
全体面積 約10,000m²
完成予定 平成16年12月末
 - ・整地工事 8,080m²
 - ・補償 4件
 - ・換地計画
- 7 都市景観形成事業（都市整備部）** **7,830**
- ①都市景観形成事業
 - ・秋田市都市環境の創造及び保全に関する審議会の開催
 - ・都市景観地区指定調査
 - ②川反地区景観向上対策事業
 - ・川反地区景観整備促進協議会の開催
 - ・植栽プランターの設置管理
 - ・景観整備促進助成
 - ③まちづくり啓発事業
 - ・都市景観啓発活動
 - ・道路愛称募集及び決定
 - ・サインポール、案内板管理
 - ④屋外広告物関連事業
 - ・屋外広告物講習会の開催
 - ・違反広告物パトロール

v 住宅環境の整備

- | | |
|---|----------------|
| 1 住宅マスタープラン推進事業（都市整備部） | 502 |
| <ul style="list-style-type: none">・市営住宅等の入居者募集に関する情報提供・簡易耐震診断書の作成・アンケート調査の実施 | |
| 2 市営住宅駐車場整備事業（都市整備部） | 14,597 |
| 既設団地及び建替団地の駐車場を整備し、入居者の利便性を確保する。 <ul style="list-style-type: none">・牛島清水町市営住宅3号棟 42区画 | |
| 3 既設市営住宅改修経費（都市整備部） | 36,806 |
| 既設市営住宅の老朽化にともない、外壁・窓手すりを改修し、住宅の延命を図るとともに、良好な居住環境の確保に努める。 <ul style="list-style-type: none">・高野市営住宅1・2号棟 | |
| 4 既設市営住宅改善事業(バリアフリー対策)（都市整備部） | 4,838 |
| 既設市営住宅に入居している高齢者・身障者の住宅内での生活活動を助けるため、階段室最上階まで手すりを設置する。 <ul style="list-style-type: none">・旭南市営住宅 | |
| 5 既設市営住宅建替事業（都市整備部） | 605,652 |
| 牛島清水町団地の建て替えを引き続き推進する。 <ul style="list-style-type: none">・事業内容 3号棟本体整備、集会所整備、児童遊園整備、道路整備など・事業期間 平成15～16年度・構造 R C 4階建(一部3階)・戸数等 3DK：34戸、2DK：8戸 計42戸 | |
| 6 準用河川宝川改修事業（建設部） | 51,000 |
| 宝川の流下能力を向上させ、洪水及び水害の防止を図る。 <ul style="list-style-type: none">・築堤護岸工 63m、落差工 | |
| 7 普通河川古川改修事業（建設部） | 78,000 |
| 古川の流下能力を向上させ、下流部の洪水及び水害の防止を図る。 <ul style="list-style-type: none">・築堤護岸工 230m、用地測量、用地取得 | |
| 8 住居表示整備事業（市民生活部） | 19,340 |
| 飯島地区1,500世帯の住居表示整備を行う。 | |

vi 上・下水道の整備

- 1 配水管整備事業（水道局）** **1,311,000**

災害に強くより安定的な水道水の供給を目指し、漏水箇所により迅速な復旧、断水範囲の最小化、水圧・水量・水質など配水状況の詳細な把握等を可能とする「配水管網のブロック化」を推進するとともに、老朽化した配水管の更新や配水管未整備地区の解消に努める。
- 2 管渠建設事業（下水道部）** **3,946,000**

生活環境の改善や雨水による浸水被害の防除を図るため、引き続き污水管及び雨水管の整備を行う。

また、雨天時に未処理の污水が河川等に排出されている合流区域について、河川等の水質保全、公衆衛生の確保及び景観等の向上を図るため、合流式下水道の改善計画の策定を行う。

 - ・雨水管整備 幹線 3路線（1,220m）、面整備 101路線（806m）
 - ・污水管整備 幹線 2路線（742m）、面整備 1路線（23,698m）
 - ・合流改善計画策定 解析業務（施設計画案策定・評価）、設計（計画策定）
- 3 ポンプ場建設事業（下水道部）** **541,000**

普及拡大に伴うポンプ場の増設や老朽化した設備の更新を行う。

 - ・新屋ポンプ場増設、中島ポンプ場設備更新
- 4 終末処理場建設事業（下水道部）** **353,500**

八橋終末処理場の老朽化した施設の機能回復を図るため機械及び電気設備を計画的に更新する。

 - ・分水可動堰設備、1系換気設備、余剰・生污泥貯留槽設備の更新
 - ・設備診断

vii 都市緑化の推進

- 1 樹木病害虫対策事業（都市整備部）** **24,890**

アメリカシロヒトリをはじめとする樹木病害虫の防除の実施、及び防除機の貸出及び薬剤の配付を行う。
- 2 太平山リゾート公園整備事業（都市整備部）** **22,000**

市街地の公園では体験できない活動と保養や美しい憩いとやすらぎの風景を創出するため、太平山リゾート公園の整備を進める。

 - ・花公園入口部分の植栽工
 - ・法面緑化工 333㎡
 - ・花公園花壇ほか植栽工
- 3 一つ森公園整備事業（都市整備部）** **20,000**

各年齢層が手軽に健康運動が行える施設を有する健康運動公園として、一つ森公園の整備を進める。

 - ・南側地区園路整備 500m

- 4 千秋公園整備事業（都市整備部）** **25,000**
- 自然と歴史的な資源を活かした市のシンボルにふさわしい公園づくりを目的として、千秋公園の整備を進める。
- ・自然ゾーン整備(園路舗装工、雨水排水施設工、修景施設工ほか)
 - ・歴史ゾーン(修景施設測量及び実施設計、黒門再建の調査・検討)
 - ・桜の樹勢回復(土壌改良)
- 5 緑化重点地区整備事業（都市整備部）** **31,000**
- 「緑の基本計画」に基づき、住区基幹公園等の緑化面積率を高めるため、山王官公庁周辺地区の公園の再整備を実施する。
- ・御休下第一街区公園再整備(園路広場工ほか 3,200m²)
 - ・川元松丘街区公園再整備 (園路広場工ほか 1,300m²)
 - ・川尻総社後街区公園再整備(修景施設工ほか 1,500m²)
- 6 都市緑化推進事業（都市整備部）** **6,091**
- 都市緑化の推進と緑化意識の向上を図るため、市民、企業等への苗木交付や保存樹の管理を実施する。
- ①緑化普及事業
- ・生垣奨励苗木の交付 1,000本
 - ・緑地協定用苗木交付 御所野4地区 75本、桜台 35本、大平台 35本
- ②空閑地美化事業
- ③保存樹管理事業
- ・保存樹の剪定ほか
- 7 花のあるまちづくり事業（都市整備部）** **25,084**
- 花のある美しいまちづくりの推進のため、市民団体などに対する花苗の交付、プランターの設置、花と緑の相談所の開設を行う。
- ・花壇植栽管理
 - ・草花植栽プランター設置管理
 - ・花苗交付ほか
 - ・花と緑の相談所開設(4月～12月)

viii 環境の保全と新エネルギーの活用

- 1 【新】市民版ISO推進事業（環境部）** **7,960**
- 家庭レベルで気軽に参加することができる「おもしろ楽しい」システム(市民版ISO)で、参加世帯のごみの排出量や光熱水の使用状況を診断し、適切なアドバイスを行う。
- ・診断員の育成
 - ・参加世帯への啓発と取り組みの推進（初級500世帯、中上級300世帯）
 - ・取組状況へのアドバイス

- 2 【新】自然環境保全経費（緊急雇用創出特別基金事業）（環境部）** 42,723
 貴重な自然環境の現況を把握し、自然環境保全地区指定などを行い、優れた自然環境を保全する。
 ・市内の河川や湖沼、里山などにおける自然環境現況調査
 ・自然環境保全地区指定調査
 ・自然環境保全活動推進員の育成
 ・市民活動計画への支援
- 3 環境都市宣言関係経費（環境部）** 1,465
 環境都市宣言を広く市民、事業者へ周知させ、協働して環境都市を創造するという意識を高めるため、「環境都市宣言記念式典」を行う。
- 4 【新】総合環境センター緑地整備事業（環境部）** 12,000
 総合環境センターの旧埋立跡地及び現埋立跡地について、緑地の整備を進める。
 ・環境緑地整備計画作成
 ・環境緑地の整備 現埋立跡地 約2.0ha（工期 平成16～17年度）
 旧埋立跡地 約2.0ha（工期 平成17～18年度）

ix 資源循環システムの充実

- 1 【新】不法投棄未然防止強化対策（環境部）** 3,751
 悪質・巧妙化する不法投棄に対応するため、多発地点に監視カメラや警告板等を設置するとともに、パトロール車を配備し、不法投棄の未然防止強化を図る。
- 2 【新】環境貯金箱関係経費（環境部）** 748
 ごみ減量意識を高めるため、ごみ減量により節約できた処理経費を積み立て、市民還元する「環境貯金箱制度」を広く市民に周知し、市民の排出するごみの減量化に努める。
- 3 【新】第2リサイクルプラザ（仮称）施設整備事業（環境部）** 206,545
 老朽化した粗大ごみ破碎施設を更新するとともに、併せて金属類もリサイクル処理できる施設を建設する。
 ・建設地 秋田市総合環境センター敷地内
 ・処理能力 32t／日
 ・事業期間 平成16年9月～18年9月
 ・16年度事業 実施設計、仮設工事、土木建築一部、機械工事一部等
- 4 産業廃棄物対策（環境部）** 7,493
 産業廃棄物排出事業者や処理業者等への指導を行うとともに、処理施設への立入検査を実施する。また、平成16年7月1日から許可業務が開始される自動車リサイクル法関連業務の円滑な施行に努める。
 ・産業廃棄物焼却施設調査経費
 ・廃棄物処理施設等監視指導経費
 ・【新】自動車リサイクル法関連業務経費

5 浄化槽設置の促進（環境部） **24,606**

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽設置費の一部を助成する。

- ・ 5 人 槽 補助額 375,000 34基
- ・ 6～7 人槽 補助額 438,000 22基
- ・ 8 人槽以上 補助額 555,000 4 基

6 【新】公衆トイレの整備（環境部） **14,548**

J R四ツ小屋駅無人化に伴う駅トイレの廃止により、トイレを駅敷地内に新設する。

- ・ 男 子 便 所 大便1 小便1 手洗い1
- ・ 女 子 便 所 大便2 手洗い1
- ・ 多目的便所 大便1 手洗い1 ベビーシート1

x 高度情報化への対応

1 汎用コンピュータの運用（企画調整部） **575,478**

汎用コンピュータを運用し、事務処理の迅速化及び効率化を図る。

また、プログラム修正等の業務を民間委託することにより、システムのより一層の安定的かつ効率的な運用を図る。

- ・ [新] 市町合併時のシステム統合に備えた調査・分析
- ・ [新] 市民交流プラザ用汎用コンピュータ関連機器等の設置・運用等

2 【新】統計調査員管理システム整備事業（緊急雇用創出特別基金事業）（企画調整部） **4,303**

統計調査業務従事者、約3,000人の調査活動、表彰履歴など業務関連情報を管理する台帳を整備する。

II 「豊かで夢と希望を持って生きる活力あるまち」づくり

i 商業・サービス業の振興

- | | |
|--|---------------|
| 1 商店街振興事業（商工部） | 28,997 |
| 商店街の振興を図るため、地域の特色を活かした魅力ある商店街づくりを総合的に支援する。 | |
| ・商店街ソフト事業資金貸付 | |
| ・商店街ソフト事業 | |
| ・商店街C I 事業 | |
| ・商店街街路灯等電気料補助事業 | |
| ・商店街共同施設設置事業 | |
| ・商店街空き店舗対策事業 | |

ii 貿易の振興

- | | |
|---|--------------|
| 1 貿易産業振興事業（商工部） | 1,599 |
| ①秋田港国際化促進事業 | |
| 貿易関係団体の海外への貿易ミッション、隣県等県外のポートセールスセミナーへの参加、経済交流関係訪日団との交流会を主催するなど国際化を促進する。 | |
| ②個別訪問型ポートセールス事業 | |
| 市内外の企業への個別訪問を行い、秋田港の利用を促進する。 | |
| ③貿易関連産業活性化事業 | |
| 市内企業が国外で行われる輸出入関連展示会に参加する場合、費用の一部を助成する。 | |
| 2 [新] 貿易促進機構関連事業（商工部） | 1,988 |
| 県内企業の海外取引を支援し、産業の活性化を図ることを目的として設立される（仮称）秋田県貿易促進機構の事業費の一部を負担する。 | |

iii 工業の振興

- | | |
|---|----------------|
| 1 商工業振興奨励措置事業（商工部） | 66,939 |
| 既存企業の振興や優良企業の誘致、雇用の拡大を奨励するため助成を行う。 | |
| ・工場等新增設促進助成 ジャパンスーパークォーツ(株) | |
| ・雇用促進助成 (株)プレステージ・インターナショナル 他7社 | |
| 2 中小製造業設備投資促進資金融資事業（商工部） | 426,233 |
| 中小製造業者等の工場等の新規設備投資や市が開発した工業団地の用地取得資金の融資斡旋を行い、設備投資を促進する。 | |
| ・中小製造業設備資金 | |
| ・中小企業用地取得資金 | |

iv 創業の促進と既存中小企業の支援

- | | |
|---|------------------|
| 1 チャレンジオフィスあきた運営経費（商工部） | 61,723 |
| <p>新規創業者等に、通信インフラ等を整備した快適な環境である創業支援室を低料金で提供し、起業化や企業活動の活性化、新たなビジネスチャンスの創出を支援する。</p> | |
| 2 チャレンジオフィスあきた入居者支援経費（商工部） | 17,071 |
| <p>入居企業を効率的に成長企業へと導くとともに入居外企業の創業促進や新たな事業進出を支援する。また、インキュベーション・マネージャー等がアドバイスを行い、ソフト面の支援を行う。</p> | |
| 3 【新】あきた経営塾支援事業（商工部） | 500 |
| <p>秋田商工会議所が実施する(仮称)あきた経営塾を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none">・対 象 者 県内中小企業の経営者・後継者・内 容 秋田の産業界を担うリーダーの養成のため、経営スキルの学習や自社企業での実践等・講座回数 年間42日×2年間・事業主体 秋田商工会議所 | |
| 4 中小企業金融対策事業（商工部） | 4,506,043 |
| <p>中小企業者の経営安定と健全な発展を支援するため、金融機関に融資の原資を預託し、信用保証協会の信用保証がついた長期・低利の融資斡旋を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・一般事業資金・特別小口資金・緊急経営支援資金・創業資金・新分野進出資金・設備近代化資金・商店街空き店舗等利用資金・商業施設整備資金 | |

v 雇用及び労働福祉対策の推進

- | | |
|---|----------------|
| 1 労働者福祉対策事業（商工部） | 160,000 |
| <p>勤労者の生活安定を図るため、東北労働金庫に生活資金貸付の原資を預託し、生活資金の融資を行う。</p> | |
| 2 就業支援事業（緊急雇用創出特別基金事業）（商工部） | 27,148 |
| <p>求職中の市民のため就業技能講習を行い、就業機会の拡大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none">・パソコン講習 4回・ホームヘルパー2級養成講習 2回・情報通信系就職支援講座 10回 | |

- 3 高校生就職支援事業（緊急雇用創出特別基金事業）（商工部）** 7,297
 市内高校3年生を対象に、面接指導等を行い、職業意識の向上を図るとともに就職活動の円滑化を図る。

vi 観光・コンベンションの振興

- 1 【新】映画「釣りバカ日誌15」ロケ支援事業（商工部）** 11,700
 建都400年関連事業の位置づけとして、本市の知名度アップ、観光誘客と経済活性化を図るため、映画のロケを支援するロケ支援委員会の事業費の一部を負担する。
 ・制作配給 松竹（株）
 ・日程 平成16年4月～5月（予定）
 ・ロケ予定地 秋田市・男鹿市・角館町・田沢湖町・西木村
- 2 動物園リフォーム事業（商工部）** 4,000
 老朽化施設の延命と動物の安全管理、飼育展示環境の改善とバリアフリー化対策を行う。
 ・ツル舎フェンス・池の改修
- 3 動物園おもしろ情報事業（商工部）** 1,221
 ボランティアガイドの運営と動物解説板やガイドブックを作成する。

vii 農林水産業の振興と市場流通システムの整備

- 1 かんがい排水施設の整備（農林部）** 21,884
 主要な用排水施設の整備を行うとともに、土地改良区等が行う施設整備等について支援する。
 ①かんがい排水事業
 ・実施地区 下北手梨平
 ・事業期間 平成14～17年度
 ・16年度事業 排水路工事 160m
 ②県営水田農業経営確立排水対策特別事業負担金
 ・実施地区 四ツ小屋萱野堰
 ・事業期間 平成13～16年度
 ・16年度事業 安全施設工事
- 2 ほ場の整備（農林部）** 16,500
 地域条件に応じた区画、用排水路、暗渠排水等の整備を推進し、水田の汎用化を促進する。
 ①県営担い手育成基盤整備事業負担金
 ・実施地区 下新城西部地区（ほ場整備）
 ・事業期間 平成10～17年度
 ・16年度事業 暗渠排水工事

- 3 下北手中央農業集落排水事業（農林部）** **252,300**
- ・実施地区 下北手中央地区（桜谷地、谷崎、柳館、通沢、宝川）
 - ・受益戸数 283戸 960人
 - ・事業期間 平成16～20年度
 - ・全体事業費 1,528,000千円
 - ・16年度事業 基本設計、実施設計、管路工事 1,370m
- 4 農道の整備（農林部）** **47,204**
- 生産性の向上や農産物流通の効率化、生活環境の改善を図るため、農道の改良や舗装整備を行う。
- ①農道整備事業
- ア 基盤整備促進
- ・実施地区 下新城槻ノ木
 - ・受益面積等 受益42ha 75戸
 - ・事業期間 平成13～17年度
 - ・16年度事業 改良工事 370m
- イ [新] ふるさと農道緊急整備
- ・実施地区 四ツ小屋小阿地地区
 - ・受益面積等 受益50ha 55戸
 - ・事業期間 平成16～19年度
 - ・16年度事業 調査、実施設計、用地測量
- ②農道舗装事業
- ・豊岩豊巻地区他2地区 475m
 - ・[新] 金足浦山地区他3地区 490m
- 5 農地等の保全・防災（農林部）** **9,022**
- 安定的な水利用と国土保全を図るため、用排水施設、老朽ため池等の整備を行う。
- ①ため池等整備事業負担金
- ア 老朽ため池整備
- ・金足浦山男堤 堤体工
 - ・金足下刈乃木 堤体工
 - ・金足片田駒込 堤体工
 - ・[新] 上北手猿田猿田沢 調査設計
- イ 用排水施設整備
- ・仁井田堰 実施設計
- 6 土地利用型農業活性化対策事業（農林部）** **31,507**
- ・「秋田市水田農業ビジョン」に基づき、需要に応じた米の計画的生産を推進するとともに、水田を活用した大豆や野菜などの振興作物生産による「産地づくり」に取り組む。
 - ・秋田市米政策推進協議会が水田農業ビジョンに基づいて行う「売れる米作り」、「特色ある戦略作物の産地づくり」などの取り組みを支援する。

7 園芸作物振興事業（農林部）	4,915
①野菜花き施設等導入促進事業	
・導入施設 パイプハウス6棟、ほか附帯施設	
②野菜花き生産拡大推進事業	
大規模ハウス団地の調査検討や栽培技術・市場動向等に関する研修会の開催、新品種導入や新規参入者への資材交付などの取り組みに助成する。	
8 畜産物生産振興流通対策事業（農林部）	3,287
安定した畜産経営を確立するため、飼養管理技術の高度化と家畜の改良増殖及び衛生対策の推進に努める。	
・地域畜産再編推進活動に対する助成	
・優良繁殖雌牛の導入・保留に対する助成	
・獣医師巡回及び家畜伝染病予防接種に対する助成	
9 園芸作物流通対策事業（農林部）	6,584
共同選別・共同出荷による市内産ブランドの確立を図るため、野菜、花きの出荷に対し奨励金を交付する。	
10 地産地消推進事業（農林部）	1,000
安全・新鮮・安心な市内産農産物の市民への供給を促進する。	
・セリオン、拠点センター等での直売	
・学校給食への供給拡大	
・生産者・消費者連携の推進	
11 地域特産品調査経費（農林部）	556
観光・商工業等の異業種との積極的な交流連携を図りながら、市内産農畜水産物を活用した特産品の開発を推進する。	
・「こだわり米あきたこまち」と「白神こだま酵母」を使用した米粉パンの商品化	
・「ハウレンソウサブレ」、「寒こうじ」、「炊き込みごはんセット」など多様な特産品の試作検討	
12 農業体験学習推進事業（農林部）	800
学校農園を設置し、小学生への農業体験を通じて「食」「農」「環境」についての食農教育を推進するなど、農業・農村の魅力とその役割について理解促進に努める。	
・新規 港北小学校、中通小学校	
・継続 高清水小学校、八橋小学校、外旭川小学校、旭川小学校	
13 [新] 林道改良事業（農林部）	3,000
・路 線 名 国見山線（昭和60年度竣工）	
・施 工 区 間 浜田字稲見沢地区～下浜桂根字一ト羽根地区	
・利用区域面積 107ha（杉等 57ha・広葉樹 50ha）	
・事 業 期 間 平成16～17年度	
・16年度事業 浜田梅林園から「市民の森」までの区間1,100mの調査測量及び設計	

- 14 林道舗装事業（農林部）** **22,687**
- ・路 線 名 小山線（平成2年度竣工）
 - ・施 工 区 間 下浜八田字杉沢地区～豊岩小山字大沢地区
 - ・利用区域面積 95ha（杉等 71ha・広葉樹 24ha）
 - ・事 業 期 間 平成15～17年度
 - ・16年度事業 延長736m、幅員4.0m
- 15 森林整備地域活動支援事業（農林部）** **16,800**
- 森林の現況調査や歩道の整備など、森林施業の実施に不可欠な活動を交付金により支援する。
- 16 森林病虫害等防除事業（農林部）** **59,395**
- 松くい虫被害により枯れた松を伐倒処理するとともに、地上からの薬剤散布により被害の拡大を防止する。
- ・破碎処理1,340m³、くん蒸処理1,100m³、地上薬剤散布42ha、枯損木調査
- 17 松くい虫防除薬剤交付事業（農林部）** **300**
- 町内会単位で松くい虫の共同防除を実施する町内会に薬剤を交付する。
- 18 市民の森造成事業（農林部）** **26,250**
- 森とのふれあいや林業体験・記念植樹等自由にできる場を提供するため、浜田森林総合公園に隣接する森林を5つの森にゾーニングし、それぞれの役割に応じた森林整備を実施する。
- ・事業施行地 下浜桂根字一ト羽根地内（市有林内）
 - ・事 業 期 間 平成15～17年度
 - ・全体事業費 201,237千円
 - ・16年度事業 作業路整備195m、ベンチ設置（2基）、案内板設置、常陸の森植栽
- 19 [新] 市民植樹事業（建都400年記念）（農林部）** **1,000**
- 市民の森の植栽事業の一部を市民参加で行い、建都400年を祝う。
- ・植栽箇所 「常陸の森」区域
 - ・植栽樹種 関係有縁都市の花木等
 - ・開催時期 平成16年10月（予定）
 - ・参 加 者 佐竹氏有縁都市の関係者、市民など 計200人
- 20 造林事業（農林部）** **33,013**
- 市有林の保全により、森林資源の質的向上と森林の公益的機能の高度発揮を図ることを目的として、下刈、除間伐等の施業を実施する。
- ・市有林面積 2,509ha
 - ・事 業 内 容 下刈（25.8ha）、除間伐（158.1ha）、林内巡視路整備（刈払9,000m）（補修10,000m）
- 21 [新] 中央卸売市場施設整備事業（農林部）** **16,000**
- 花きの安定集荷及び品質保持を可能とする低温流通システム（バケット方式）に対応するため、花き棟の増築工事を実施する。
- ・構造規模 S造1階建 増築床面積：108m²

22	〔新〕 建都400年記念・中央卸売市場開設30周年記念事業（農林部） ・市場まつり、開設30周年記念式典、記念誌発行	3,000
23	農地流動化地域総合推進事業（農林部） 農地流動化調査、流動化情報集約整理、図面作成、流動化情報利用調整員活動、利用調整支援	466
24	優秀農家表彰事業（農林部） 優れた農業者等を表彰し、その成果を普及・啓発することで地域農業の活性化を促すとともに、児童の農業図画を表彰し、農業に対する関心を高める。	305

III 「安心して健康にすごす助け合いのまち」づくり

i 地域福祉の推進

- | | |
|--|---------------|
| 1 地域福祉計画推進経費（福祉保健部） | 1,476 |
| 地域福祉計画を実効力あるものにするためワークショップを継続実施し、地域福祉の意識づくりを進める。 | |
| 2 民生委員活動推進事業（福祉保健部） | 58,228 |
| 民生委員及び民生委員協議会の活動を促進し、地域福祉の充実を図る。 | |
| ・平成16年度は委員の一斉改選年（任期3年） | |

ii 高齢者保健・福祉の充実

- | | |
|---|----------------|
| 1 社会活動への支援（福祉保健部） | 144,571 |
| ①高齢者バス優遇乗車助成事業 | |
| 高齢者に対しバス料金の一部を助成することにより、外出する機会を増やすとともに社会参加と生きがいづくりを支援する。 | |
| ・対象者 70歳以上 | |
| ・高齢者専用回数券(1冊1,000円)の購入に際し500円を助成 | |
| ②老人クラブ補助事業 | |
| 高齢者の健康と体力づくりの向上、社会奉仕活動、地域交流活動に対して、単位老人クラブ及び市老人クラブ連合会に助成する。 | |
| ・新たに、備品購入費(グラウンドゴルフ等ニュースポーツ用具)を助成 | |
| 2 在宅サービスの充実（福祉保健部） | 232,040 |
| ①介護予防・地域支え合い事業 | |
| ・既存の事業所に加え、新規事業所3か所(ホームヘルパー1か所、デイサービス2か所)に委託 | |
| ②緊急通報システム貸与事業 | |
| ③日常生活用具給付等事業 | |
| ④在宅介護支援センター運営事業 | |
| ・[新] 秋田拠点センターA ^{フルタイム} 内に、新規1か所を開設 | |
| ⑤家族介護用品支給事業 | |
| ⑥家族介護慰労事業 | |
| ⑦在宅介護支援事業 | |
| ・対象者 要介護4・5で、入院入所期間が月毎に10日以内である第1号(保険料1・2・3段階)または第2号被保険者(本人非課税)を在宅で介護している世帯 | |
| ・月額3,000円の秋田市共通商品券を支給 | |

3 施設整備の推進（福祉保健部）

123,419

- ① [新] ショートステイ用居室の整備
 - ・設置者 (福) ともしび会
 - ・建設地 添川字鶴木台65-3 (特別養護老人ホーム光峰苑に増設)
 - ・定員 30人増 (6人→36人)
 - ・開所予定 平成17年4月
- ② 老人デイサービスセンター、在宅介護支援センター及びヘルパーステーションの整備
 - ・設置者 (福) 晃和会
 - ・建設地 秋田拠点センター^{アルヴェ}A^ルV^ェd内
 - ・定員 30人
 - ・開所予定 平成16年7月

iii 障害者保健・福祉の充実

1 在宅サービスの充実（福祉保健部）

37,760

- ① 在宅障害児者生活支援事業
 - ア 身体障害者生活支援事業 (ほくと)
 - イ 在宅障害児者地域生活支援事業 (竹生寮)
 - ・巡回による相談指導「在宅支援訪問療育等指導事業」
 - ・施設への外来による相談指導「在宅支援外来療育等指導事業」
 - ・障害児保育に関する技術指導「施設支援一般指導事業」
- ② 身体障害者訪問入浴サービス事業
 - ・巡回入浴車を派遣
 - ・委託先 (福) 秋田市社会福祉協議会

2 施設整備の推進（福祉保健部）

188,494

- ① [新] 知的障害者通所授産施設の整備
 - ・設置者 (仮称) (福) サンふくし会
 - ・建設地 上北手荒巻字荒巻312番地
 - ・定員 30人
 - ・開所予定 平成17年4月
- ② 身体障害者デイサービスセンターの整備
 - ・設置者 (福) 晃和会
 - ・建設地 秋田拠点センター^{アルヴェ}A^ルV^ェd内
 - ・定員 15人
 - ・開所予定 平成16年7月
- ③ 民間小規模作業所・小規模通所授産施設運営費補助事業
 - ・(身障) 小規模作業所2か所、小規模通所授産施設1か所
 - ・(知障) 小規模作業所3か所、小規模通所授産施設2か所

3 社会的自立と社会参加の促進（福祉保健部・保健所）

185,769

①障害者就業・生活支援事業

知的障害者生活支援事業を拡充し新たに就業支援担当者を配置し、障害者の生活面と就業面の一体的支援を行う。

- ・事業内容 障害者や事業主に対し障害者の就業に関する援助等
障害者の就労に必要な日常生活、社会生活上の相談・支援
- ・対象者 在宅の身体・知的・精神障害者
- ・委託先 （福）いずみ会
- ・実施施設 知的障害者通所授産施設（ウェルビューいずみ通所センター）

②障害者交通費補助事業

障害者の社会参加促進のため、バス運賃無料化及び通院移送費（タクシー代）の給付を行う。

- ・バス運賃無料化事業（身体・知的・精神障害者）
- ・[新] 通院移送費給付事業

人工透析患者の通院実態に即しタクシー利用券の給付を拡充（1月あたり4枚→16枚）

③障害者社会参加促進事業

障害者の自立と社会参加を促進するため下記の事業を実施

- ・手話奉仕員養成
- ・手話通訳者設置
- ・点字広報・声の広報等発行
- ・自動車免許取得・自動車改造費助成
- ・障害者スポーツ大会・スポーツ教室の開催

④知的障害者就労環境支援事業

- ・訓練生（知的障害者）の作業、生活訓練をサポートする指導員2名を配置
- ・訓練修了後の進路についてサポートするため「秋田市リサイクルプラザ訓練生サポート連絡会議」を開催

⑤身体障害者生活環境改善事業

- ・対象者 身体障害者手帳1～3級、※3級は車いす使用者のみ
- ・浴室、トイレ、居室等、住宅改修費用の一部助成

⑥身体障害児者日常生活用具給付等事業

- ・対象者 在宅の重度身体障害者
- ・家庭生活の不便を解消するための各種生活用具を支給

⑦[新] 精神障害者成年後見制度利用支援事業

成年後見開始の申し立てが困難な精神障害者に対し、成年後見制度の審判の請求に要する費用及び後見人等の報酬の一部または全部を助成する。

iv 母子保健・児童福祉の充実

1 [新] 次世代育成支援行動計画策定事業（福祉保健部）

1,586

次世代育成支援対策推進法に基づき、次世代を担う子どもの育成と子育て中の世帯を支援するため、行動計画を策定する。

2 保育サービスの向上（福祉保健部）

503,773

- ①〔新〕公立保育所特定保育事業
通常保育の要件（週4日以上就労、1日実働5時間以上勤務）に満たない世帯に対し保育サービスを提供する。
 - ・1か月あたり概ね64時間以上の保育が必要な就学前児童を対象
 - ・1日の利用時間は5時間を限度
 - ・公立保育所3か所（土崎、川尻、川口）で実施
- ②私立保育所休日保育事業
休日における保育サービスを実施
 - ・3施設で実施（16年度1施設増）
（〔新〕あさひ保育園、あおぞら保育園、白百合保育園）
- ③私立保育所延長保育促進事業
私立保育所27施設で午後6時以降の延長保育を実施
 - ・1時間延長22施設
 - ・2時間延長5施設（16年度1施設増）
（〔新〕あさひ保育園、あおぞら保育園、白百合保育園
第一ルンビニ園、第二ルンビニ園）
- ④公立保育所延長保育促進事業
- ⑤私立保育所一時保育事業
パートタイム就労や短期間入院等で一時的に育児ができなくなった場合の一時保育を実施
 - ・私立保育所24施設で実施（16年度2施設増）
（〔新〕あきたチャイルド園、こひつじ保育園）
- ⑥認定保育施設助成事業
 - ・17施設への助成（16年度2施設を新たに認定）
（〔新〕キッズステーションしょうぐんの 定員50人
経法大幼稚園附属保育園 定員60人）
 - ・〔新〕短時間保育児童について運営経費、園児保険料を加算
- ⑦認定保育施設低年齢児受入拡大事業（緊急雇用創出特別基金事業）
低年齢児（0～2歳児）の受け入れを拡大するため、認定保育施設に保育従事者を配置する。
 - ・11施設で実施（16年度2施設増）
（〔新〕豆の木保育園、キッズステーションしょうぐんの）
- ⑧乳幼児健康支援一時預かり事業
病気回復期のため集団保育が困難で、保護者が勤務の都合等により家庭で育児を行うことが困難な児童を預かる。
 - ・秋田赤十字乳児院で実施
- ⑨〔新〕児童福祉施設整備費補助金
「あきた保育園・秋田わかばハイム」の老朽化に伴う改築
 - ・設置者 （福）秋田県母子寡婦福祉連合会
 - ・建設地 南通築地2-6
 - ・事業年度 16年度～17年度

3 市民協働による子育て支援体制の充実（福祉保健部） **25,751**

① [新] 子ども未来センター運営事業

秋田拠点センターA^{アルヴェ}内に子ども未来センターを開設し、子育て相談、育児サークルの支援、情報提供等、総合的に子育てを支援する施策を推進する。

② ファミリー・サポート・センター運営事業

子育てと仕事の両立のための環境整備を進め、よりきめ細かい子育て支援体制の充実を図る。

- ・ 会員同士の交流会、研修会の実施、広報誌の発行
- ・ 子ども未来センターで事業実施

4 すこやか子育て支援事業（福祉保健部） **87,043**

へき地保育所、認可外保育施設に入所している第1子の0歳児や第3子以降の児童の保育料を補助

5 ひとり親家庭児童保育援助費（福祉保健部） **44,683**

ひとり親家庭児童の保育料等を補助し、経済的負担を軽減する。

6 母子寡婦福祉資金貸付事業（福祉保健部） **91,970**

母子家庭等に対して修学資金・就学支度資金などを貸し付け、経済的自立の支援と生活意欲の助長を図る。

- ・ 16年度貸付件数 187件（見込）

7 妊産婦保健事業（保健所） **128,582**

妊娠、分娩が安全に経過するよう各種妊産婦健診の充実を図る。

- ・ 妊婦健康診査実施項目

妊婦一般健診（7回）、HBs抗原検査、感染症検査、超音波検査
妊婦歯科健診

- ・ 妊産婦・新生児訪問指導対象者

妊 婦：20歳以下、35歳以上の高齢初妊婦、妊娠届24週以降
その他必要のある妊婦

産 婦：未熟児養育医療対象児の母親、その他必要のある産婦
新生児：訪問希望者

8 [新] 不妊治療支援事業（保健所） **13,029**

少子化対策として、配偶者間の不妊治療のうち、体外受精・顕微受精を実施した場合、2年・年額10万円を限度に助成する。

v 保健体制の充実

1 老人保健事業（健康診査）（保健所） **321,998**

がん、脳卒中、心臓病などの生活習慣病を予防する対策の一環として各種健診を実施する。

- ・ 検査項目 基本健康診査、肝炎ウイルス検診、骨粗鬆症検診、歯周疾患健診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、胃がん検診、胸部総合検診、[新] 前立腺がん検診

vi 衛生体制の充実

- | | |
|---|--------------|
| 1 食品の監視体制等の充実（保健所） | 3,289 |
| ① [新] 秋田市食品安全推進懇談会（仮称）の設置及び運営
消費者及び食品等事業関係者等の13名で構成された委員により、
食品衛生監視指導計画及び食品衛生に関する施策の実施状況について意見を求める。 | |
| ② [新] 残留農薬等検査の充実
流通する野菜・果物の残留農薬、食肉の合成抗菌剤及び魚介類の
抗生物質について検査体制を強化する。 | |
| 2 [新] 墓地需要等調査経費（市民生活部） | 2,034 |
| 市民の墓地需要及び新たな市営墓地造成候補地の調査を行う。 | |

vii 医療・救急体制の充実

- | | |
|--|-------------------|
| 1 病院事業（市立病院） | 10,000,389 |
| 地域の中核病院として市民の医療ニーズに応え、安全で良質な医療を提供するため、医療体制の充実と医療機器の整備を図る。 | |
| 2 救急業務メディカルコントロール体制運営経費（消防本部） | 3,459 |
| 秋田市救急医療協議会を開催運営し、プレホスピタルケアに係る主課題について協議するとともに、救急隊員の医学的知識、技術の向上や救急隊員の行う応急処置の高度化を図り、地域の救命率向上に努める。 | |

viii 社会保障の充実

- | | |
|---|-------------------|
| 1 福祉医療費給付事業（福祉保健部） | 2,055,550 |
| 乳幼児、重度心身障害（児）者、高齢身体障害者、母子・父子家庭の児童等を対象に医療費の自己負担分を助成し、健康保持と生活の安定を図る。
・16年度受給者数 24,900人（見込） | |
| 2 老人保健医療事業（福祉保健部） | 27,288,033 |
| 健康で不安のない老後の生活を送ることができるよう、高齢者の医療に係る負担を軽減する。
・16年度受給者数 37,047人（見込） | |

3 介護保険事業（福祉保健部） **15,082,277**

介護保険の健全な運営を図るため、さらなる制度の普及啓発とサービス利用に関する情報提供を行うとともに、市民ニーズの把握や相談体制の充実に努める。

- ・16年度 65歳以上の人口（推計） 61,765人
- ・16年度 要介護・要支援認定者見込数 12,300人
- ・[新] 介護給付適正化事業

ケアプランを分析評価し、要介護度を悪化させる要因をまとめ、医療機関や居宅介護支援事業者等に配布することにより、より良いケアプランの作成に資する。

4 国民健康保険事業（市民生活部） **22,533,871**

被保険者が安心して医療を受けられるよう、国民健康保険の健全な運営を図る。

- ・16年度世帯数 56,373世帯（見込）
- ・16年度被保険者数 99,871人（見込）

5 人間ドック保健事業（市民生活部） **28,770**

35歳以上老人保健適用前までの国民健康保険加入者が人間ドックを受診するときは、その受診料の7割相当額を助成する。

- ・対象者 35歳以上から老人保健適用者を除いた国保加入者
- ・定員 1,050人
- ・助成額 受診料の7割を助成

6 健康診査助成事業（市民生活部） **23,351**

40歳以上（ただし、子宮頸がん検診は30歳以上、前立腺がんは50歳以上）70歳未満までの国保加入者が、秋田市で実施する健康診査を受診するときは、自己負担分を助成する。

- ・対象者 40歳以上70歳未満の国保加入者（ただし、子宮頸がん検診は30歳以上、前立腺がん検診は50歳以上）
- ・助成額 自己負担額を助成
- ・助成する健診 基本健康診査・大腸がん検診・胃がん検診
[新] 子宮頸がん検診・[新] 前立腺がん検診

ix 消防力と防災体制の強化

1 消防車両更新経費（消防本部） **29,574**

石油コンビナート地域におけるタンク火災や危険物施設火災に対応するとともに、応援出動体制の構築により今後出向の増加が見込まれる土崎消防署配置の泡原液搬送車を更新する。

2 緊急消防援助隊整備経費（消防本部） **31,215**

秋田南消防署に配置した高規格救急自動車及び高度救命用資機材を災害対応特殊救急自動車に更新する。

- 3 自主防災組織育成強化事業（総務部）** **5,394**
- ・リーダー育成事業
 - ・防災資機材助成事業
- 4 自主防災組織結成等促進強化事業（緊急雇用創出特別基金事業）（総務部）** **45,694**
- 災害対応に最も有効な自主防災組織の結成率を高める必要があることから、結成促進指導者を雇用し、自主防災組織未組織町内会に対し、結成を働きかける。
- ・事業年度 平成15～16年度
 - ・16年度雇用人数 14人（延べ3,276人日）
 - ・16年度事業内容 自主防災組織結成促進、防災講演会講師・防災訓練指導者派遣、[新] 防災マップ作成支援

IV 「可能性を伸ばし生きがいを持てる文化のまち」づくり

i 学校教育の充実

- 1 **【新】「子どもと親の相談員」活用調査研究事業（教育委員会）** 2,400
児童が悩みを気楽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的存在として、また、学校と保護者・地域とのパイプ役として、小学校に「子どもと親の相談員」を配置する。
- 2 **【新】中高一貫校増築事業（教育委員会）** 10,905
御所野学院の中学校校舎増築に向けた実施設計を行う。
 - ・事業年度 平成16～18年度
 - ・施設規模 校舎棟（RC造3階建）約1,600m²
 - ・主な整備内容 普通教室4、多目的ホール、特別教室4
- 3 **小中学校耐震補強等事業（教育委員会）** 286,692
児童生徒の安全確保の一方、地域の防災拠点として、新耐震設計法施行（昭和56年）以前に建築した学校施設について、耐震診断を実施し、補強工事等を行う。
 - ・耐震診断 築山小、土崎小、上新城小、仁井田小、八田小、金足西小、将軍野中の7校
 - ・耐震補強 太平小、下新城小、下北手小、明德小、大住小、旭南小、泉中の7校
- 4 **小中学校増改築等事業（教育委員会）** 1,765,513
児童生徒の増加、校舎等の老朽化に対応した増改築事業の実施により、適切な教育環境を整備する。
 - ① **【新】日新小学校の増改築**
 - ・施設規模 校舎棟 約373m² RC造2階建
 - ・主な整備内容 普通教室2、特別教室2、水飲み場
 - ② **山王中学校の増改築**
 - ・事業年度 平成15～16年度（継続費設定）
 - ・施設規模 校舎棟7,403m²、体育館1,511m²、武道場450m²
 - ・主な整備内容 普通教室20、特別教室17、管理諸室、給食配膳室、機械室等
 - ③ **【新】秋田北中学校の耐力度調査**
 - ・調査対象施設 特別・普通教室棟・体育館 4,722m²
- 5 **小学校大規模改造事業（教育委員会）** 424,880
学校建物の損傷、機能低下に対する復旧及び多様化する教育内容の変化に対応するため、諸室の再配置を含めた改造を行う。併せて、建物の耐震性及び耐久性の向上を図る。
 - ① **中通小学校の大規模改造**
 - ・事業年度 平成13～16年度
 - ・16年度対象施設 教室棟 1,192m²
教室棟 224m²
体育館 836m²

②広面小学校の大規模改造

- ・事業年度 平成15～20年度
- ・16年度対象施設 体育館 1,014m²（体育館暖房工事の実施）

6 小学校グラウンド改良事業（教育委員会） **75,998**

小学校のグラウンドについて、計画的に改良工事を実施し、良好な教育環境を維持する。

- ・対象校 下北手小学校
- ・面積 9,700m²

7 小中学校情報教育環境整備事業（教育委員会） **45,407**

平成17年度までにコンピュータ室に1人1台、普通教室に校内LAN活用の1学級2台の教育用コンピュータを整備するとともに、校内LANの拡充を図る。さらに通信回線を高速大容量の光ファイバーケーブル専用回線に変更し、インターネット利用環境の向上を図る。

8 【新】小学校警備経費（緊急雇用創出特別基金事業）（教育委員会） **44,872**

頻発する小学校への侵入事件に備え、全ての市立小学校に警備員を配置し、不審者、不審物への対応を行う。

- ・配置人員 各校1名
- ・配置期間 5月～3月（夏季、冬季、春季休業期間を除く開校日）
- ・配置時間 午前9時30分～午後3時30分

ii 高等教育の充実

1 【新】作品展示室整備事業（秋田公立美術工芸短期大学） **56,515**

学生の作品収蔵・展示のほか、卒業生・一般市民の作品展示を行うため、大学開放センターギャラリー棟の一部を改修し作品展示室を設置する。

- ・施設規模 659m²
- ・設備内容 展示ケース、パネルほか

2 実習棟改修事業（秋田公立美術工芸短期大学） **47,500**

実習内容の変化に合わせ、より効率的な利活用を図るため、C棟の改修を実施する。

- ・施設規模 659m²

3 【新】実習棟設備更新経費（秋田公立美術工芸短期大学） **22,287**

老朽化が著しいガラス溶解炉とグローリーホールを更新する。

- ・設備内容 溶解炉1基、グローリーホール2基

iii 社会教育の充実

- 1 **【新】自然科学学習館管理費（都市整備部）** 26,500
秋田拠点センターA及びVd内に自然科学学習館を開館し、「時代の要請に応える事柄」を企画展示することにより、「次代の秋田を担っていく人材育成の場」の創造を目指す。
 - ・企画展示、ワークショップの開催
 - ・専門スタッフの配置、運営サポーターとの協働運営
 - ・開館予定 平成16年7月
- 2 **【新】御所野児童室(仮称)整備事業（教育委員会）** 9,318
御所野小学校区内に児童室を整備する。
 - ・設置場所 秋田テルサ内2階
 - ・床面積 専用部分（プレイルーム 約140㎡）
共用部分（体育館、廊下、便所等 約455㎡）
 - ・運営体制 児童厚生員を2人配置
 - ・開館時間 午後1時～午後6時
 - ・開館予定 平成16年5月
- 3 **中央図書館明德館の開館時間延長（教育委員会）** （既定予算で対応）
中央図書館明德館の開館時間を延長する。
 - ・開館時刻 午前10時から午前9時へ変更（通年）
 - ・閉館時刻 午後7時から午後8時へ変更（7月の平日のみ）

iv 生涯スポーツの推進

- 1 **平成19年秋田国体準備経費（総務部）** 16,197
平成19年の秋田国体及び前年に開催されるリハーサル大会における本市開催競技の円滑な運営を期するとともに、国体に向けて、市民のスポーツに対する関心や意識を高める。
 - ・「第62回国民体育大会秋田市実行委員会」設立支援
 - ・専門委員会の開催
 - ・市民運動、広報啓発活動の推進
- 2 **国体運営基金積立金（総務部）** 150,020
国体及びリハーサル大会における想定開催経費のうち一般財源7億円を目標として、平成18年まで基金を積み立てる。
- 3 **【新】スポーツ振興マスタープラン策定経費（教育委員会）** 2,200
市民一人ひとりが、それぞれのライフステージでスポーツを楽しむことができるよう、生涯スポーツに関するスポーツ振興マスタープランを策定する。
 - ・事業内容 平成14年度に実施した、「スポーツに関するアンケート調査」の結果を踏まえ、学識経験者等で構成する策定検討委員会の下、プランを策定する。
 - ・計画期間 平成17～22年度
 - ・検討委員 10名（予定）

4 【新】建都400年記念スポーツ国際交流事業（教育委員会） 3,390

建都400年記念事業として、パッサウ市の青少年スポーツ国際交流団を受け入れる。

- ・受入人数 15名程度
- ・受入期間 7月下旬～8月中旬
- ・内 容 民泊によるスポーツ交流(柔道、剣道、弓道など)

5 八橋運動公園整備事業（教育委員会） 756,550

国体後の利活用も踏まえながら、八橋運動公園を生涯スポーツの中核的施設として再整備する。

- ・全 体 事 業 （仮称）多目的グラウンド整備、（仮称）芝生広場クレイ球技場整備、球技場メインスタンド改築、硬式野球場改修等
- ・事 業 期 間 平成14～17年度（継続費設定）
- ・全体事業費 約32億円
- ・16年度事業 球技場メインスタンド改築工事
 （仮称）芝生広場クレイ球技場整備
 （仮称）多目的グラウンド夜間照明整備

v 市民文化の振興

1 文化振興基金の活用（教育委員会） 1,890

文化振興基金を活用し、優れた文化業績の顕彰と市民の自主的な文化事業への支援を行う。

- ・文化選奨表彰式の開催
- ・文化振興助成金の交付

2 文化施設の企画展等（教育委員会） 62,393

建都400年記念「秋田市の文化財」展を、千秋美術館、赤れんが郷土館、佐竹史料館の合同企画展として開催するほか、各館毎に企画展を開催する。

①建都400年記念「秋田市の文化財」展

- ・開催期間 前期 10月22日～11月14日
 後期 11月19日～12月12日
- ・千秋美術館 美術工芸・考古・天然記念物
 佐竹本三十六歌仙の一部作品等
- ・赤れんが郷土館 民俗・建造物
- ・佐竹史料館 歴史資料・工芸

②建都400年記念企画展

- ・赤れんが郷土館 勝平得之生誕100年記念勝平版画コレクションの全て

3 文化施設の整備充実（教育委員会） 113,280

①文化会館改修事業

- ・大ホール系統空調設備更新
- ・受変電設備直流電源盤改修等

- ② [新] 佐竹史料館改築構想検討経費
 建都400年を契機に、築後45年を経過した佐竹史料館の改築構想を検討する。
 ・改築構想検討委員会の開催（年3回）
 ・先進地の調査等
- 4 [新] 千秋美術館所蔵品データ管理システム導入経費（緊急雇用創出特別基金事業）
 （教育委員会） 7,520
 所蔵品に関する情報のデータベースを構築する。
 ・インターネットを活用した所蔵品情報の提供
 ・全国の美術館・博物館との情報交換
 ・レファレンスサービスの充実
 ・所蔵品情報の管理充実
- 5 [新] 史跡秋田城跡政庁整備事業（教育委員会） 84,800
 市民の郷土学習の場として、また、観光資源として公開するため、史跡秋田城跡の中心部^{かわや}である政庁域の保存・整備に着手する。
 ・政庁および水洗厠舎建物等復元実施設計委託ほか
- 6 秋田市史編さん事業（企画調整部） 45,523
 貴重な資料の発掘と収集・保存を図るとともに、秋田市の歴史的変遷を明らかにするため、市史の編さんを行う。
 ・16年度刊行書 近現代Ⅱ通史編、図説秋田市の歴史、市史叢書

V 「自ら考え主体となって参加する開かれたまち」づくり

i 市民活動の促進

- | | | |
|----------|---|----------------|
| 1 | 【新】市民協働ワークショップ等開催経費（企画調整部）
「市民協働」による市民と行政の新たな関係の構築を図ることを目的とし、以下の事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none">・市民協働ワークショップ開催・市民協働推進庁内セミナー等開催 | 1,000 |
| 2 | 【新】秋田市民交流プラザ管理費（都市整備部）
平成16年7月オープン予定の秋田拠点センターA ^{アルヴェ} 内の秋田市民交流プラザの維持管理及び市民活動等に関する事業運営を行う。 | 267,225 |
| 3 | 【新】保戸野地区コミュニティセンター（仮称）建設事業（市民生活部）
地域住民の自主的で健全な自治活動の振興を図るため、コミュニティセンターを保戸野地区に建設する。 <ul style="list-style-type: none">・構造 RC造2階建・延床面積 1,175㎡（うち駐車場部分180㎡）・施設概要 和室2室、調理室1室、事務室1室、会議室2室、憩いスペース、多目的ホール、その他 | 208,786 |
| 4 | 【新】檜山地区コミュニティセンター改築事業（市民生活部）
老朽化の著しい檜山地区コミュニティセンターの改築にあたり、旧女性学習センター建物の活用と併せ、不足する諸室を新設する。 <ul style="list-style-type: none">・構造 S造平家建・延床面積 381㎡・施設概要 和室3室、調理室1室、会議室1室、その他 | 142,049 |
| 5 | 【新】上新城地域センター駐車場等増設事業（市民生活部）
駐車場の増設と併せ、狭隘な多目的ホールの増築を行う。 <ul style="list-style-type: none">・用地購入 300㎡ 増築面積 52㎡ | 16,300 |
| 6 | コミュニティセンター・地域センター施設改修経費（市民生活部）
コミュニティセンターや地域センターに冷房設備を年次計画で整備するほか、経年劣化等に伴う建物の改修等を行う。 <ul style="list-style-type: none">・冷房設備整備 コミュニティセンター7館・改修予定施設 5館 | 28,697 |

ii 男女共生社会の充実

1 男女共生推進事業（企画調整部）

5,385

男女共生社会の実現に向けて、人材養成や意識の醸成を図るため、会議やフォーラム等を開催する。

- ・男女共生推進会議の開催
- ・女性のための行政学習会の開催
- ・出張講座の実施
- ・しあわせ実感男女フォーラムの開催
- ・啓発資料の作成
- ・市民及び職員対象の研修会の開催

iii 市民との情報交流の充実

1 市民公聴条例（仮称）調査等経費（企画調整部）

697

市民公聴条例(仮称)を平成16年度中に制定する。

- ・検討委員会による検討
- ・調査・研究

2 広報事業（企画調整部）

94,535

- ・広報あきた等の発行
「広報あきた」月2回発行
- ・市政テレビ・ラジオ番組の放送

iv 姉妹都市等の交流・平和活動の推進

1 友好・姉妹都市交流推進事業（企画調整部）

16,246

- ① [新] 秋田市・パッサウ市姉妹都市提携20周年記念行事関係経費
パッサウ市長一行を秋田に招待し、姉妹都市提携20周年記念行事を開催する。
- ② [新] 建都400年記念事業姉妹都市市長一行招へい関係経費
建都400年記念事業に、姉妹都市等市長一行を招待する。
- ③ 国際理解促進事業
秋田市民の国際理解を促進するために、ホームステイを斡旋し姉妹都市交流で築いた関係を市民に還元する。
- ④ 蘭州市文化交流事業
- ⑤ 蘭州市医療研修員受入事業
- ⑥ [新] 常陸太田市制施行50周年記念式典参加事業関係経費
姉妹都市・常陸太田市主催の「常陸太田市制施行50周年記念式典」に参加する。
・平成16年7月中旬開催予定
- ⑦ 友好・姉妹都市交流受入

2 [新] 国際平和推進事業（企画調整部）

320

- ・中学生を対象とした平和に対する弁論大会の開催
- ・平和関係団体や有識者等による平和に関するシンポジウムの開催

v 行政改革の推進と行政能力の強化

- | | |
|---|----------------|
| 1 行政システム改革経費（総務部） | 7,500 |
| 第3次秋田市行政改革大綱の実施を通して、迅速性・コスト意識に根ざした市民志向・成果志向の行政経営を実現する。 | |
| 2 庁舎建設基金積立金（総務部） | 413,000 |
| 現庁舎の法定耐用年数が到来する平成26年竣工を目指して、想定建設費200億円の半額となる100億円を目標に基金を積み立てる。 | |
| 3 【新】 創造的タックスエキスパート育成事業（財政部） | 1,642 |
| 地方税制度を総合かつ専門的に検証し、本市税業務の将来を展望・構築するリーダー職員の養成を行い、全税務職員へフィードバックする研修体制を整備する。
・自治大学校税務会計・徴収事務コース
・市町村アカデミー財務会計事務・法令実務コースほか | |
| 4 【新】 電子入札システム構築経費（財政部） | 46,643 |
| 公共事業・物品調達の発注システムの透明性・公平性を高めるとともに、入札事務の効率化を図るため、電子入札システムを構築する。 | |
| 5 各種証明書自動発行システム導入事業（市民生活部） | 18,224 |
| 自動交付機を増設する。
・設置場所 土崎支所、秋田テルサ（御所野） | |
| 6 【新】 秋田市民交流プラザ内への市民サービスセンターの移転（市民生活部） | 1,978 |
| 平成16年7月の秋田拠点センター ^{アルヴェ} のオープンに伴い、JR秋田駅構内にある市民サービスセンターを廃止し、機能の移転を行う。 | |
| 7 【新】 公的個人認証機器保守経費（市民生活部） | 187 |
| パスポートの交付申請等、インターネットを利用した、より良いサービスの提供を実現するため、公的個人認証サービスを実施する。 | |

vi 建都400年記念事業の推進

- | | |
|---|---------------|
| 1 秋田市建都400年記念事業（企画調整部） | 98,000 |
| 慶長9年(1604)に、初代秋田藩主佐竹義宣公が、現在の千秋公園に久保田城に築いてから400年となる平成16年を歴史的節目ととらえ、「秋田市建都400年記念事業」を実施する。 | |

vii その他

1 市町合併の推進（合併推進局）

39,399

本市と河辺町・雄和町の市町合併を円滑に施行するため、法定合併協議会を運営するとともに、市町合併推進に係る関連事業を行う。

- ・新市のまちづくりの基本方針を定めた市町村建設計画の策定
- ・各種行政制度の調整方針の決定
- ・合併調印式の実施
- ・広報あきたに随時市町合併コーナーを設けるなど、合併協議の状況や決定事項等を住民広報

2 【新】参議院議員通常選挙経費（選挙管理委員会）

96,000

平成16年7月25日任期満了に伴う第20回参議院議員通常選挙に係る経費

- ・投票区 89 開票区 1 ポスター掲示場数 657か所
- ・有権者数 253,487人(H15.12.2現在)

会 計 別 一 覧 表

(単位:千円)

会 計 別		平成16年度 予 算 額	平成15年度 予 算 額	比較増減	増減率 (%)	備 考
一 般 会 計		112,928,000	105,767,000	7,161,000	6.8	
特 別 会 計	土 地 区 画 整 理 会 計	1,157,882	1,604,672	△ 446,790	△ 27.8	
	市 有 林 会 計	177,972	183,517	△ 5,545	△ 3.0	
	市 営 墓 地 会 計	40,480	40,082	398	1.0	
	中 央 卸 売 市 場 会 計	669,282	679,312	△ 10,030	△ 1.5	
	農 業 集 落 排 水 会 計	479,009	522,048	△ 43,039	△ 8.2	
	大 森 山 動 物 園 会 計	413,372	644,355	△ 230,983	△ 35.8	
	廃 棄 物 発 電 会 計	130,237	141,435	△ 11,198	△ 7.9	
	国 民 健 康 保 険 事 業 会 計	22,533,871	21,236,513	1,297,358	6.1	
	老 人 保 健 医 療 事 業 会 計	27,288,033	27,765,749	△ 477,716	△ 1.7	
	母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業 会 計	91,970	79,357	12,613	15.9	
	介 護 保 険 事 業 会 計	15,082,277	14,639,162	443,115	3.0	
	特別会計 計	68,064,385	67,536,202	528,183	0.8	
企 業 会 計	病 院 事 業 会 計	10,000,389	10,641,997	△ 641,608	△ 6.0	
	水 道 事 業 会 計	11,384,938	12,382,526	△ 997,588	△ 8.1	
	交 通 事 業 会 計	941,865	1,409,575	△ 467,710	△ 33.2	
	下 水 道 事 業 会 計	19,413,115	19,245,461	167,654	0.9	
	企業会計 計	41,740,307	43,679,559	△ 1,939,252	△ 4.4	
合 計		222,732,692	216,982,761	5,749,931	2.6	

一般会計予算総括表

歳入

(単位：千円)

款	平成16年度		平成15年度		比較増減	増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
市 税	40,445,527	35.8	40,866,337	38.6	△ 420,810	△ 1.0
地 方 譲 与 税	1,612,147	1.4	1,090,344	1.0	521,803	47.9
利 子 割 交 付 金	267,669	0.2	246,994	0.2	20,675	8.4
配 当 割 交 付 金	42,706	0.0	-	0.0	42,706	皆増
株 式 等 譲 渡	11,774	0.0	-	0.0	11,774	皆増
所 得 割 交 付 金						
所 地 方 消 費 税	2,999,525	2.7	2,646,823	2.5	352,702	13.3
交 付 金						
コ ル フ 金 場	51,597	0.1	55,472	0.1	△ 3,875	△ 7.0
利 用 税 交 付 金						
自 動 車 取 得 税	321,871	0.3	287,240	0.3	34,631	12.1
交 付 金						
国 有 提 供 市 金	6,082	0.0	6,170	0.0	△ 88	△ 1.4
施 設 等 所 在 金						
助 成 交 付 金						
地 方 特 例	1,399,000	1.2	1,390,000	1.3	9,000	0.6
交 付 金						
地 方 交 付 税	18,051,000	16.0	17,507,000	16.6	544,000	3.1
交 通 安 全 対 策						
特 別 交 付 金	89,000	0.1	85,000	0.1	4,000	4.7
分 担 金 及 び						
負 担 金 及 び	987,900	0.9	954,819	0.9	33,081	3.5
使 用 料 及 び						
手 数 料	2,297,910	2.0	2,224,556	2.1	73,354	3.3
国 庫 支 出 金	13,943,169	12.4	13,103,041	12.4	840,128	6.4
県 支 出 金	2,835,769	2.5	2,771,453	2.6	64,316	2.3
財 産 収 入	562,743	0.5	317,505	0.3	245,238	77.2
寄 附 金	20,341	0.0	1	0.0	20,340	殆増
繰 入 金	3,220,544	2.9	3,253,198	3.1	△ 32,654	△ 1.0
繰 越 金	700,000	0.6	1	0.0	699,999	殆増
諸 収 入	5,975,326	5.3	4,783,346	4.5	1,191,980	24.9
市 債	17,086,400	15.1	14,177,700	13.4	2,908,700	20.5
歳 入 合 計	112,928,000	100.0	105,767,000	100.0	7,161,000	6.8

歳 出

(単位:千円)

款	平成16年度		平成15年度		比較増減	増減率 (%)
	予 算 額	構成比 (%)	予 算 額	構成比 (%)		
議 会 費	715,273	0.6	725,776	0.7	△ 10,503	△ 1.4
総 務 費	11,464,147	10.2	11,544,163	10.9	△ 80,016	△ 0.7
民 生 費	28,056,143	24.9	26,814,836	25.3	1,241,307	4.6
衛 生 費	8,475,627	7.5	9,271,210	8.8	△ 795,583	△ 8.6
労 働 費	562,951	0.5	497,746	0.5	65,205	13.1
農 林 水 産 業 費	1,142,708	1.0	1,281,259	1.2	△ 138,551	△ 10.8
商 工 費	5,908,785	5.2	5,113,235	4.8	795,550	15.6
土 木 費	19,656,328	17.4	19,796,276	18.7	△ 139,948	△ 0.7
消 防 費	2,999,303	2.7	3,131,284	3.0	△ 131,981	△ 4.2
教 育 費	13,783,910	12.2	13,413,004	12.7	370,906	2.8
災 害 復 旧 費	5	0.0	5	0.0	0	0.0
公 債 費	20,036,827	17.7	14,010,399	13.2	6,026,428	43.0
諸 支 出 金	45,993	0.0	87,807	0.1	△ 41,814	△ 47.6
予 備 費	80,000	0.1	80,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	112,928,000	100.0	105,767,000	100.0	7,161,000	6.8

一般会計予算性質別分類表

(単位：千円)

区 分		平成16年度		平成15年度		比較増減	増減率 (%)
		予 算 額	構成比 (%)	予 算 額	構成比 (%)		
消費的 経費	人件費	21,740,593	19.3	22,219,410	21.0	△ 478,817	△ 2.2
	物件費	14,136,761	12.5	13,656,285	12.9	480,476	3.5
	維持補修費	1,151,071	1.0	1,459,138	1.4	△ 308,067	△ 21.1
	扶助費	18,372,821	16.3	17,139,852	16.2	1,232,969	7.2
	補助費等	9,825,630	8.7	10,597,714	10.0	△ 772,084	△ 7.3
	計	65,226,876	57.8	65,072,399	61.5	154,477	0.2
投資的 経費	補助事業	5,064,638	4.5	4,466,570	4.2	598,068	13.4
	単独事業	7,238,357	6.4	8,529,758	8.1	△ 1,291,401	△ 15.1
	県営事業 負担金	1,054,260	0.9	796,267	0.8	257,993	32.4
	災害復旧事業	5	0.0	5	0.0	0	0.0
	計	13,357,260	11.8	13,792,600	13.1	△ 435,340	△ 3.2
公債費		20,034,827	17.7	14,008,399	13.3	6,026,428	43.0
積立金		844,612	0.8	781,753	0.7	62,859	8.0
投資及び出資金		1,137,031	1.0	1,102,926	1.0	34,105	3.1
貸付金		5,120,922	4.5	3,835,705	3.6	1,285,217	33.5
繰出金		7,206,472	6.4	7,173,218	6.8	33,254	0.5
歳出合計		112,928,000	100.0	105,767,000	100.0	7,161,000	6.8